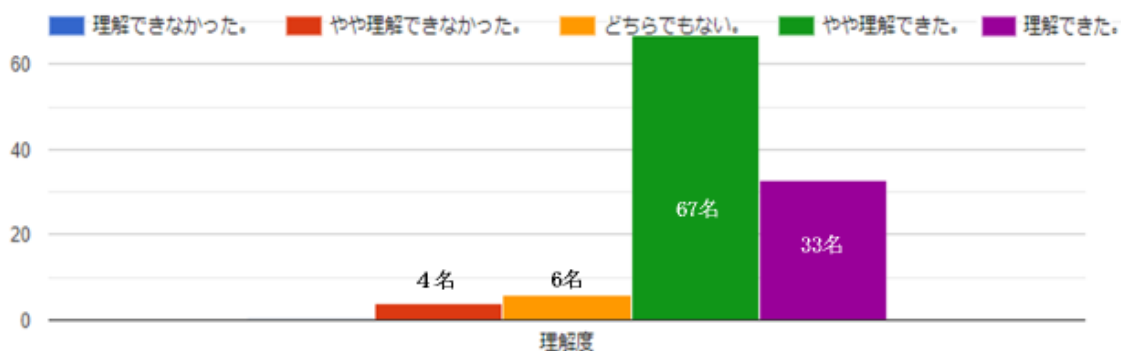


2021 年度 愛臨技生物化学分析検査研究班 4 月研究会レポートアンケート集計結果

作成日：2021 年 4 月 24 日

アンケート 1) 「新型コロナウイルスについて」の講義に対する理解度を選択ください



- ◇ 110 名のご参加（レポート回答）をいただき「理解できた：33 名」、「やや理解できた：67 名」と多くの方々にご理解いただきました。

アンケート 2) 「新型コロナウイルス検査について」の講義に対するご意見等ご記入ください。

- ◇ 自施設では抗原検査を主に実施しているので、そちらの説明に関して十分な知識を得られたとともに、抗体検査の有用性についても学ぶことができ非常に役に立ちました。
- ◇ ウイルス変異について曖昧な知識でしたが、十分に理解できる内容で大変勉強になりました。
- ◇ 日々新たなことが分かり、検査も変化していくので最新情報を常に意識して取り入れていきたいと思いました。
- ◇ PCR 検査、抗原検査、抗体検査について分かりやすく示していただいて、とても勉強になりました。中和抗体に関してのスライド、ワクチン接種後の抗体価がどの程度上昇するのか、文献を基に考察していただき分かりやすかったです。

アンケート 3) 新型コロナウイルス流行の前と後で、自施設における通常業務に変化がありましたか？

- ◇ コロナ関連の検査を実施するようになり、検査の負担が増えた。
- ◇ 検体の扱いを改めて認識し、細心の注意を払い、安全に業務に取り組むようになりました。
- ◇ 感染症マニュアルなどを確認し、検体の取り扱いにはさらに注意して検査を実施しています。
- ◇ 患者対応の業務にはフェイスシールドをするようになり、感染対策をよりしっかりするようになった。

アンケート 4) 本研究会のどのような点が特に役に立ちましたか？

- ◇ 免疫血清学を基礎から勉強し直すことができるセミナーであったと思う。コロナウイルス検査の最新の重症度判定に活用される項目の説明があり、とても良かった。自施設でもコロナ病床の設置が検討されており、検査室内だけでなくドクター方にも情報共有していきたい。
- ◇ 理解していると思われていた基礎知識も、このような講義を行うことによって、不確かさの発見、正しい知識の再確認ができ非常に有用と感じました。
- ◇ ガイドライン等、最新のものを提示していただき、自施設での見直しの機会となりました。
- ◇ 机上では知識としてあったものの、この様に講義として説明していただき再確認の場としてとても役に立ちました。スライドもとても見やすく分かりやすかったので見せ方の勉強にもなりました。

アンケート 5) その他ご意見

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

今回頂戴しましたご意見に対し、以下の通り、一部ご回答させていただきます。

ご意見①：現在猛威を振るっているコロナウイルスの検査についての講義を聴くことができ良かった。ワクチン接種等も始まっていくので抗体検査の有用性についての知識が得られて大変ためになった。

回答①：ご評価いただきありがとうございます。未知のウイルスから徐々に解明されつつあり、国内でのワクチン接種も順次開始となっております。そんな中、最新の情報を欲している方も多いのではないのでしょうか。研究会では、これからも多くの方々へ最新の情報や知見等を発信し、皆様の業務遂行に少しでも役立てられるよう努めてまいります。

ご意見②：他県（遠方）より参加させていただきました。すごく勉強になりました。ありがとうございます。Web 開催のおかげで他県の勉強会が視聴でき、嬉しいです。現地開催が再開されても Web 配信の形態は継続してほしいです。

回答②：ご評価いただきありがとうございます。また、他県からご参加していただきありがとうございます。Web 配信に関しては、今後の研究会の課題とし、検討させていただきます。

ご意見③：閲覧期間がもう少しあると良かった。

回答③：ご意見ありがとうございます。皆様、業務や私生活においてもご多忙の中、お時間を割いてご視聴いただきありがとうございます。閲覧期間に関しては、今後の研究会の課題とし、検討させていただきます。

まとめ

2021 年度 4 月研究会も Web 配信にて実施させていただきました。今回は県外会員様も生涯教育点付与対象とし実施させていただき、実際に県外会員の方々にもご視聴いただけたことを嬉しく思っております。

今回はこのコロナ禍において『感染症と免疫検査』を研究会のテーマに掲げました。感染症診断における免疫血清検査の測定原理、測定意義を理解し、免疫の基礎から、新型コロナウイルスに関わる最新の情報まで分かり易く解説させていただきました。

「アンケート 3」では、ほとんどの職場で新型コロナウイルス流行前より感染対策の見直し（ゾーニング設定、フェースシールドの装着、手指・検査機器の消毒の徹底）など変更が発生していることがわかりました。見えない部分ではございますが、皆様のこうした日々の努力が日本の医療を支えているのだと認識する事ができました。

今回の研修会が皆様のご施設の精度維持・向上の一助となれば幸いに存じます。

以上

作成・回答編集・問い合わせ先

生物化学分析検査研究班

（一社）半田市医師会健康管理センター 臨床検査事業部 青木 岳史

TEL：0569-27-7882 / E-Mail：c1937_aoki@handa-med.jp